



令和5年度アクティブチャイルドプログラム(JSPPO-ACP) 都道府県普及促進研修会開催要項(茨城県①)会場

1. 趣 旨：
子どもたちが“楽しみながら”“積極的に”体を動かすことを意図した運動・スポーツ指導ガイドラインとしてまとめた「アクティブチャイルドプログラム(JSPPO-ACP)」について、その理念、可能性や指導現場での活用法を全国的に周知・普及するとともに、子どもの指導に関するスキルアップを目的とした研修会を都道府県体育・スポーツ協会都道府県スポーツ少年団との共催により開催する。
2. 主 催：公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
茨城県スポーツ協会茨城県スポーツ少年団
3. 後 援：スポーツ庁(予定)
4. 会 場：東日本技術研究所武道館(堀原運動公園内)
水戸市新原2-11-1 TEL: 029-251-8444
5. 期 日：令和5年9月24日(日)
6. 参加条件(対象者)：
 - (1) スポーツ少年団関係者(指導者、リーダー、役員、スタッフ、育成母集団、保護者)
 - (2) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者
 - (3) 総合型地域スポーツクラブ関係者
 - (4) 幼稚園、こども園、保育所等関係者
 - (5) 教育委員会関係者
 - (6) スポーツ推進委員
 - (7) 学校教員(小・中・高・大・その他)
 - (8) その他
7. 参加人数：30名
8. 内容：
 - アクティブチャイルドプログラム(JSPPO-ACP)に関する講義
子どもの身体活動・運動の意義
子どもの指導法・指導技術
子どもの指導に関する実践事例
 - 運動遊び、指導法・指導技術に関する実技
運動遊びの紹介
運動遊びの展開例
子どもの指導のポイント
 - その他(ディスカッション等)
9. 教 材：「JSPPO-ACP アクティブチャイルドプログラム」ガイドブック1冊
10. 参加料：1人1,100円(税込)
(内訳)参加料：1人 550円(税込)
テキスト代： 550円(税込)
11. 申込方法：
 - (1) 別添様式により茨城県スポーツ少年団本部事務局へ申し込むこと。
 - (2) 申込み期限 令和5年9月15日(金)必着
 - (3) 申込み先 〒310-0911 水戸市見和1丁目356番地の2 茨城県水戸生涯学習センター分館内
茨城県スポーツ少年団本部事務局
TEL: 029-303-7222/FAX: 029-303-5113
E-mail: ibaraki.sposyo@gmail.com

12. 新型コロナウイルス感染症への対応時の留意事項：

■WEB 会議システムを利用したオンライン研修に関する注意・免責事項

- (1) 受講者は、自己の責任において受講するために必要なパソコン、通信機器、通信回線その他の設備を準備し、管理するものとする。受講者の都合によりオンライン研修を受講できなかった場合は返金等の対応は致しません。
- (2) 受講するために必要な通信回線の利用料金は受講者が負担するものとする。
受講者の各自が最新のコンピュータウィルス対策等がなされている機器を使用すること。主催者は、受講によりコンピュータウィルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた損害等の一切の責任を負わない。

13. 個人情報の取扱い：

- (1) 参加者の個人情報は、研修会の案内・資料の送付・受講者名簿作成を目的に使用し、以下のとおり共同利用する。

共同して利用される個人情報の項目	氏名、ふりがな、年齢、住所、電話番号、参加対象区分、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格情報(登録番号、競技名、資格名)
共同して利用する者の範囲	公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人茨城県スポーツ協会
共同して利用する者の利用目的	研修会の案内・資料の送付・受講者名簿作成
個人情報の管理責任者	公益財団法人日本スポーツ協会 詳細 https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html

- (2) 参加者の個人情報は、法令に基づく場合を除き、本人の同意なしに第三者へ提供することはありません。

14. 肖像権の取扱い

主催団体が撮影した写真・映像は、本研修会の報告・広報および主催団体の広報活動のために、主催団体の各種媒体や作成物(ホームページ、広報誌、SNS、報告書)、主催団体が利用する情報配信サービスへ掲載されることがある。

15. その他：

本研修の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は1ポイント、バウンドテニス資格は1ポイント、チアリーディング(コーチ3のみ)資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修の実績にはなりません。

[水泳、サッカー、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック(コーチ4のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー] (2023年4月1日現在)

詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid233.html>